

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
CONTEMPORARY 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	廣田あつ子/有香/坂田直也			実務経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
【廣田あつ子】 海外で幅広く様々なジャンルを修得し帰国。国内外で多くの振付家作品に出演し、ダンス・カンパニーとの創作活動、ヨーロッパ公演ツアーにも参加する。ソロとしても実験的なパフォーマンス、音楽活動との共演など活躍の場を広げ、独自の世界を深めている。また、ティーチングにおいても限りの柔軟な姿勢で、子供から大人まで年代を問わず好評を得ている。 【有香】 幼少の時よりモダンダンス、ジャズダンスを始め、その後クラシックバレエを始める。 WEAVER、AKB48、山崎育三郎のライブやミュージックビデオのダンサーや水曜日のカンパネラ「小野妹子」振付師として活躍。 【坂田直也】 日本唯一のレジデンシャルダンスカンパニーNoism1に所属。国内はもとより韓国や中国・香港、上海、杭州、ルーマニア・ブカレスト、シビウなどツアーに参加。現在は退団しフリーで踊るかたわらバレエスタジオなどに作品提供やコンクール指導など後進の指導も行う。自身でのソロ作品やパートナーである中西との共作を発表し第52回埼玉全国舞踊コンクール創作舞踊部門第2位、埼玉県教育委員会教育長賞受賞。											
授業概要											
この科目ではコンテンポラリーダンスを通して自己の体(骨格や関節、筋肉などのメカニズム)を学び基本的な体のエクササイズ、ストレッチ法を修得します。一つ一つの動き（踊り）を解体し理解する事で自己の動きに対する深い意識を育て、バレエの基礎的な動きに対する学びを深くします。動きに意味を持たせ創造性や感覚を磨く事目的としたレッスンを行います。											
到達目標											
この科目ではコンテンポラリーダンスの基礎技術を理解するとともに体の構造を理解したアライメントの意識、体の動きを理解した上での表現方法を学びます。体の中からの動きや可動域を上げるエクササイズによってダンス表現のイメージの幅を広げます。											
授業方法											
この科目ではストレッチや基本エクササイズを通して自己の身体を理解、アライメント理解を深めます。その上でエクササイズを細分化し自己の動きを意識する事を学び、振付の中でテクニックへの理解や創造性を深めます。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
身体ラインが見えるレッスン着を着用し髪の毛が長い学生は結ぶ事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	有香先生コンビネーション応用①/表現力の向上を目指すコンビネーション 音楽理解、表現理解										
第2回	有香先生コンビネーション応用②/表現力の向上を目指すコンビネーション ユニゾンにおいての共振体験										
第3回	有香先生コンビネーション応用③/表現力の向上を目指すコンビネーション 動作の準備から実行										
第4回	坂田先生コンビネーション応用①/表現力の向上を目指すコンビネーション 空間把握の意識を持つ										
第5回	坂田先生コンビネーション応用②/表現力の向上を目指すコンビネーション 動作と呼吸の関連										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
CONTEMPORARY 4	
第6回	坂田先生コンビネーション応用③/表現力の向上を目指すコンビネーション フロアーへのアプローチ
第7回	廣田先生コンビネーション応用①/表現力の向上を目指すコンビネーション 体のアライメントとの意識
第8回	廣田先生コンビネーション応用②/廣田先生 表現力の向上を目指すコンビネーション リリーステクニックの習得
第9回	廣田先生コンビネーション応用③/表現力の向上を目指すコンビネーション フォールとリカバリーの動きを理解
第10回	卒業公演 振付①/実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パートの理解
第11回	卒業公演 振付②/実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パートの理解
第12回	卒業公演 振付③/実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パートと理解
第13回	卒業公演 振付④/実習班ごとに公演用のフォーメーションを理解する
第14回	卒業公演 振付⑤/実習班ごとに公演用のフォーメーションを習得し表現する
第15回	レベルチェック/振付①～⑤までの精度をあげ演目全体の構成、世界観を理解する